



# 蒼穹

あおそら

八戸市立長者中学校  
学校だより第5号  
文責：石毛 清八  
平成29年 5月19日  
TEL(0178)43-4871

## 1学年 宿泊学習

# 学年・学級の絆深まる

5月11日～12日、1学年は、岩手県立県北青少年の家で宿泊学習を実施。木工クラフト、オリエンテーリング、キャンプファイヤー、野外炊飯などの活動を通して、学年・学級の絆を深めるとともに、集団生活を通して、ルールを守って行動することの大切さを学んだ。入学して約1か月が経ち、たくましさ身に付けた1年生。宿泊学習で培った力をこれからの学校生活で大いに生かしてほしい。

### チームワークや協力性を学んだ

1年1組 高橋 哉太

宿泊学習を通して学んだことはチームワークや協力性です。活動班でのオリエンテーリングでは、仲間と地図などを見て相談して次に行く場所などを決めました。次に学んだことは自然と触れ合うことの素晴らしさです。野外炊事では、自然に囲まれながら炊事をする中で、自然の大きさを肌で感じ取ることができました。ルールを守り行動することは、最初時間を守らず後藤先生に叱られましたが、それをきっかけにみんなルールを守って行動できるようになりました。でも、言われてからやるのではなく、一人一人が意識することが大事だと思いました。

### 全員がまとまってこそ集団

1年2組 柳谷 杏那

宿泊学習を通して向き合ったことのない人達とも友達になれることができ、たくさんの体験を班で協力してできました。しかし時間を見て行動する所ができなかったのが直したいです。今回の学習で集団生活について学びました。一人が欠けても集団とは言えません。全員がまとまってこそ集団です。また、スタンプの準備の時、たくさんの意見があり、友達同士でぶつかってしまいましたが、当日は成功してよかったです。今後の学校生活に生かしたいです。

### 充実した宿泊学習でした

1年3組 倉成 磨美

私たちは、一泊二日で岩手県立県北青少年の家に行ってきました。友達づくりをする目的と中学生として成長するねらいのもとに活動しました。オリエンテーリング、野外炊事など、班の人と助け合いながら行う内容だったため、友人と信頼感と達成感を共有できました。また、1学年全員で行動する中で、時間をも盛る大切さも理解できました。私たちにとって、長者中生の連帯感と自覚をもたらす、充実した宿泊学習でした。





## 2 学 年 農 業 体 験

# 働くことの厳しさ実感



5月11日～12日、2学年の農業体験学習が実施された。受け入れ先は NPO 法人青森なんぶの達者村と提携している農家の方々。4～5人のグループごとに農家に分宿し、果樹の摘花作業や野菜の収穫作業などを手伝った。生徒達は、事前学習講演会などで、農業について学んではいたが、農園や畑に広がる無数の作物を前に一瞬圧倒された様子だった。しかし、仲間と共に黙々と作業をこなす中で、働くことの厳しさや喜びなど体で実感することができた。

### 農業は人と人とを結ぶ職業

2年1組 伊藤 悠奈

私達の班は福田優子さんという方にお世話になりました。お手伝いした仕事はリンゴジュースのラベル貼り、箱詰め、ヨモギ採りです。福田さんは生徒に娘、息子のよう接します。農業を通してたくさんの人と関わってくれたらとおっしゃっていました。最後も「いってらっしゃい。」と見送ってくださった姿を見て、農業は人と人とを結ぶ職業なのだと思います。農業だけでなく生活するうえで大切なことも学べた、充実した二日間でした。

### 良い思い出になりました

2年2組 佐々木妃織

私の班は、ネット張り、きぬさやの苗植え、草取り等の手伝いをしました。どの作業も力仕事だったり、しゃがんだままだったりなのでとても大変でした。しかし、大変なことばかりではなく、園地の中で四輪トラクターやトラックの荷台に乗せてもらうなど、楽しいこともたくさんありました。おみやげもたくさんいただき、本当に良い思い出になりました。

### 地道な作業ほど大切

2年3組 藤嶋 沙綾

農業体験当日。どんな作業があるのか、天候はいいのか、内心不安に思いながら私達は学校を出発しました。農家さんの家に着くと、目に飛び込んできたのは、校庭よりも広い農地でした。その畑で私達は約3時間草取りをしました。その時、雨が降ってきました。風も吹きました。この体験をし、天候が悪くても、大変な作業をしている農家さんはすごいと思いました。地味な作業ほど大切なんだと思いました。

